

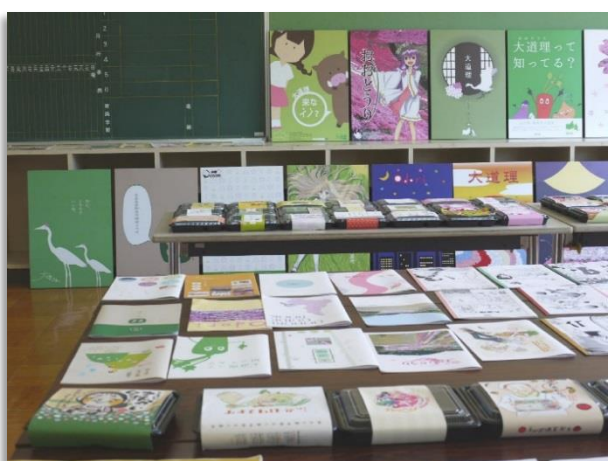
大道理かわら版 むくろじ

キャリアデザイン専門学校生徒さん

作品展開催中!

現在、夢求の里交流館2階ではキャリアデザイン専門学校生徒さんによる作品展を開催しています。

キャリアデザイン専門学校の生徒さんの作品については、ほとんどの作品は「まんかい弁当」のデザインと弁当を手にした女性の温かみのある満面の笑顔が目玉を引く、配達用に使われている自動車をおられると思いませんか。



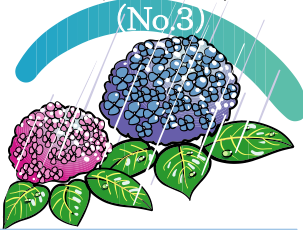
Y I Cの生徒さんの作品展会場の様子



ほたる工房のお弁当の配送用自動車

大道理地区とキャリアデザイン専門学校さんとのご縁は、百笑倶楽部の井上正幸さんが芝桜の植栽のデザインの依頼をして、平成二十年から二十二年まで三年をかけて植栽作業をともにしたところから始まりました。今回のほたる工房のお弁当のパッケージデザインが出来上がるまでには、先生と生徒さんの総勢六十人が大道理地区に集まり、半年かけて大道理地区の自然や人と触れ合い、その中で感じ取られたところから生まれました。

発行元
大道理夢求の里交流館
運営協議会
TEL : 0834-88-1830
平成27年
6月15日号



大道理地区の世帯数と人口	
世帯数	190世帯
人口	402人
男性	180人
女性	222人
(平成27年5月31日現在)	

若者の発想力を活かに

百笑倶楽部の井上正幸さんは、今までの活動を振り返りながら、「百笑倶楽部が芝桜の植栽を取り組んで既に七年。最初は何万人も人が来る祭りが出来るとは思っていませんでした。」

草刈作業を楽にしたいそんな思いの中で芝桜の取組は始まった訳です。棚田の法面に張られた真っ黒のシート、何か花を植えたい。だったら稲の生育に影響を与えない背の低い花、『そうだ芝桜を植えよう』せっかくなら、ただ植えたのでは面白くない。そこで、優秀なイラストレーターやクリエイター(デザイナー)など専門的な制作部門に携わる職種の方)を多く世に排出しているキャリアデザイン専門学校に植えつけのデザインをお願いする事になりました。



Y I C生徒さんの植栽デザイン選考会の様子

こうして、彼等と芝桜を通じての交流が始まりました。鹿野地自治会館から見える、鶴が西に向かい飛ぶ姿これはデザイン学校の生徒さん達がデザインした物です。デザインを描いた生徒さんの中には、芝桜の鶴の様に大きくクリエイターとして羽ばたいた方も数多く居ると聞きますし、そんな彼等の中には『大道理でクリエイターの仕事をしたい』と言ってくれる生徒さんも現実にはいます。本当に嬉しい限りです。



植栽デザイン下書きの発表をされています

これからの中山間地域の活性化と夢

私は思います。地域を活性化するには、感性豊かな若者と交流をし、彼らに田舎の魅力を伝えて行くことだろうと考えます。当に『交流人口の増加』この事につきます。

昨年の8月にデザイン学校の生徒さん、先生、卒業生とバーベキューをして楽しかったです。今年も又そんな彼等とそうした時間を持てたら、と只今企画中です。彼等をどうもてなすか寝暗示(寝ながら考える事)で考える(何時もか早い朝が明けます)。



昨年8月のバーベキュー時の風景

百笑倶楽部の由来は、最終的には百人が笑う、百人が笑う事をしようよ、という意味ですから、そのスタンスをずっと楽しく実行していきたいです。私の夢、それは何も鹿野地だけ、大道理だけでなくなればよい、そんな我田引水的な考えは有りませんし、町と村とが交流しあい、お互いみんなが幸せになればいいと思います。又そうした仕組みができた時初めて大道理の活性化がなされると思っています」と、キャリアデザイン専門学校生徒さんとの交流、そして、大道理のこれからについての思いをお聞かせ下さいました。

特別インタビュー

キャリアデザイン専門学校

渡邊千秋さん(卒業生)
青木沙貴さん(二年生)

今回のかかわら版では、大道理地区の多くの方にキャリアデザイン専門学校の生徒さんたちの作品作りへの思いや形になっていくまでの過程をお伝えするため、弁当のデザインと大道理のロゴデザインを手がけた二人の生徒さんとデザイン科主任の貞廣先生にお話を伺って来ました。



渡邊さん(左)、青木さん(右)

お箸袋に使われている大道理のロゴデザインを手がけた青木沙貴さんは現在二年生、お弁当容器のデザインを手がけた渡邊千秋さんは今年三月で卒業され、現在防府市の印刷会社でデザイナーをされています。



青木さんデザインの「大道理」ロゴ

Q. 渡邊さんと青木さんは昨年八月に初めて大道理地区に来られたということですが、大道理の第一印象と、地域の方と関わった中で持たれた印象について教えてください。

A. 渡邊さん：大道理の第一印象は空気が綺麗だということでした。自然が大好きなので、大道理に住みたい。農業をしながらデザインの仕事をしたいです。

A. 青木さん：デザインを手がけるまで、大道理には来たことがなかったのですが、自然の花が沢山咲いていてきれいなのと、自然の音がまた行きたいと思えました。(ちょうど芝桜の時期に行けなくて) まだ芝桜を見ていないので、見てみたいです。

(裏面へつづく)

